

WRO Japan 2023 支援プログラムのご案内

NPO法人 WRO Japan

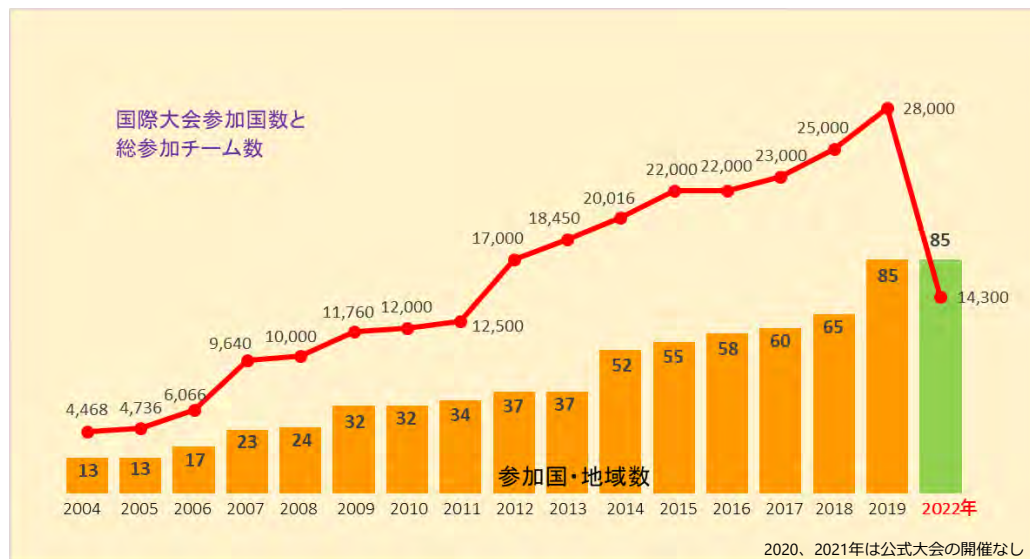


WRO Japan 2023支援プログラムのご案内 目次

- WROとは P 3～P 6
- WRO Japan 2023 について P 7～P10
- スポンサーランク及び内容のご案内 P11～P19

WRO®(World Robot Olympiad)

- 先端科学技術の集合体「自律型ロボット」を活用したコンテスト
- 世界85以上の国と地域から小中高校生が参加する国際ロボコン
- チームワークを培い「世界」という高い目標への挑戦と国際交流を推進
- 若い世代の科学への興味づけと教員・指導者の育成の両面で科学技術の発展を目指す



WRO®はシンガポール国立サイエンスセンターの発案により、2004年に始まった自律型ロボットによる教育的な競技会です。各国の産学官メンバーによるWRO国際委員会や各国委員会と連携し、科学技術を身近に体験できる場を提供することで世界各国の青少年の創造性と問題解決力を図る目的で開催しており、国際的な活動と交流を推進しています。

WRO®の競技

- 4種類の競技
- 性能と品質を競う競技から、アイデアやビジネスを競う競技まで広く挑戦の場を提供
- ROBOMISSIONでは、国内大会のみエントリーレベルのミドルクラスを実施

ROBO MISSION



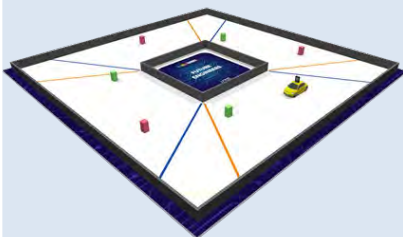
- 最も参加者が多いロボコン競技
- 約2m×1mのコース内で与えられたミッションをクリアするためのロボットの機構や動作を作成
- スピードと正確性、再現性などの開発者のスキルを競う
- 当日発表されるサプライズルールに対応する必要あり

FUTURE INNOVATORS



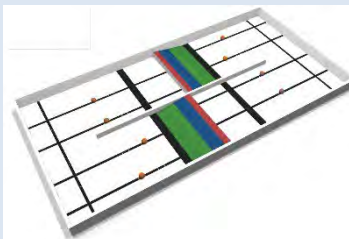
- 毎年変わるテーマに対して、ロボット・ソリューションを企画・開発・プレゼンする競技
- 2m×2m×2mのブースで構築
- 国際大会では英語によるプレゼンと質疑応答が必要
- 説明資料とビデオを事前に作成し、審査員に事前提出

FUTURE ENGINEERS



- ロボットは4輪の自動走行車でフィールド上を走行し、オブジェクトを識別しながらすべてのセクションを正しく横断する
- 色判定、オブジェクト搬送機構、作戦など高度な制御が求められる

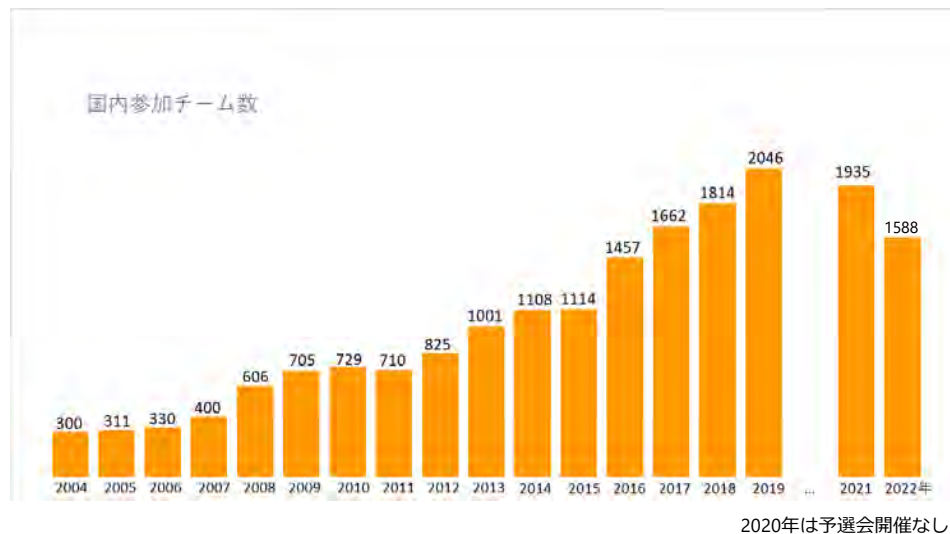
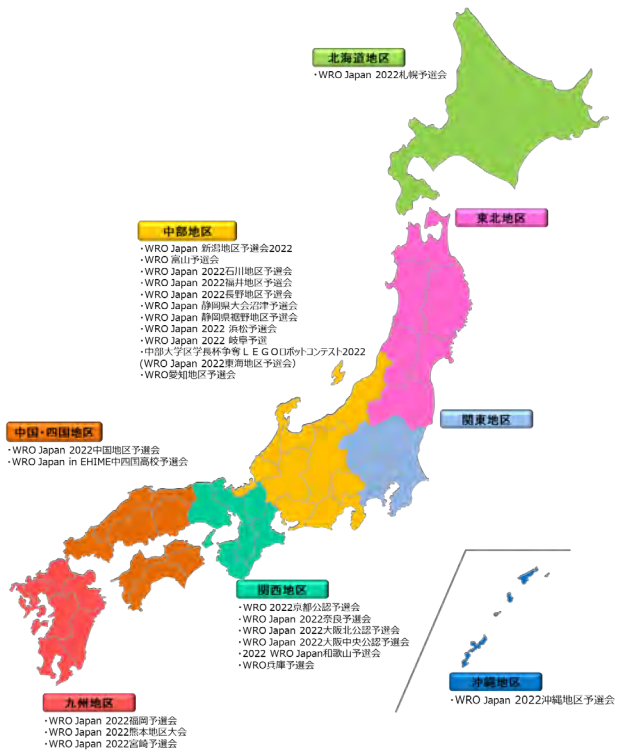
ROBO SPORTS



- WROで唯一、対戦型の競技
- 使用機材を指定された中で、高度な制御を実現し競う
- 動的に変わる外部環境に、リアルタイムに制御することが求められる
- 日本では学生のスキルを測るミニゲームを取り入れ教育目的を重視

WRO Japan

- WRO Japanは2004年にWRO発起国として、国内9地区の予選会から開始
- 北海道から沖縄まで、全国約40地区で予選会を開催し、世界への挑戦機会を日本全国で提供
- 2022年度は、全国37地区で予選会を開催、150チームが静岡県浜松市で開催されるJapan決勝大会に参加



WRO® 国際大会



- WRO国際大会の開催国は毎年、立候補・選挙方式で決定
- 2023年はパナマでの国際大会開催が予定されている。
- コンテストテーマは開催国によって決定。

過去の国際大会

第1回	2004年	シンガポール
第2回	2005年	タイ・バンコク
第3回	2006年	中国・南寧
第4回	2007年	台湾・台北
第5回	2008年	日本・横浜
第6回	2009年	韓国・浦項
第7回	2010年	フィリピン・マニラ
第8回	2011年	UAE・アブダビ
第9回	2012年	マレーシア・クアラルンプール
第10回	2013年	インドネシア・ジャカルタ
第11回	2014年	ロシア・ソチ
第12回	2015年	カタール・ドーハ
第13回	2016年	インド・ニューデリー
第14回	2017年	コスタリカ・サンホセ
第15回	2018年	タイ・チェンマイ
第16回	2019年	ハンガリー・ジェール
第17回	2020年	(中止) カナダ・モントリオール
第18回	2021年	オンライン開催
第19回	2022年	ドイツ・ドルトムント
第20回	2023年	パナマ (予定)

- 各カテゴリー毎に国毎の参加チーム数によって、国際大会派遣チーム数が割り振られる
- 2022年、ドイツで開催された国際大会では中学生部門での**金メダル**を含め、計5チームが入賞



WRO Japan 2023 について



https://drive.google.com/file/d/1kz_vH-ZXOnFkyly60-scOXHGjFVNTdgU/view

WRO2023テーマ : CONNECTING THE WORLD

NPO法人WRO Japan

WRO Japan 2023 決勝大会

- **開催日**：2023年8月26-27日（土日）
- **開催地**：東京都立産業貿易センター浜松町館（東京都港区）
<https://hamamatsu-arena.jp/>
- **参加チーム**：
 - ①ROBOMISSION … 全国約の予選会から選抜
 - ②FUTURE INNOVATORS … WRO Japanによる事前審査から選抜
 - ③ROBO SPORTS … 東日本大会・西日本大会から選抜
- **WRO 2023 国際大会への選抜チーム数（最大数）**
 - ①ROBOMISSION … 3チーム×3、計9チーム
 - ②FUTURE INNOVATORS … 3チーム
 - ③ROBO SPORTS … 2チーム

WRO Japan 2023 決勝大会 (WRO FUTURE ENGINEERS)



WRO's self-driving vehicle challenge

- 開催日：調整中
- 開催地：調整中
- WRO 2023国際大会への選抜チーム数（最大数） 2チーム

第16回ロボットを活用したプログラミング教育シンポジウム

【開催概要】

- 開催日時：2023年12月10日（日）10：00～16：00（予定）
- 会場：オンライン開催
- 内容：基調講演、事例発表、ワークショップ
- 参加費：一般 2,000円、大学生1,000円 高校生以下 無料、
NPO法人WRO Japan正会員 1,000円
- 成果物：要旨集（参加者限定ダウンロード、印刷）要旨はA4 1枚（様式指定）



スポンサーランクおよび内容のご案内

NPO法人 WRO Japan



スポンサー 種別



a. ナショナルスポンサー

WRO Japanの活動全体に対して協賛して下さるスポンサーです。パンフレット・シンポジウム論文集等に広告が掲載できるほか、車検台・コース周り・インタビューボード等にロゴが掲載されます。

b. エデュケーショナルスポンサー（以下Eスポンサー）

理科塾等の直接営利団体のための制度です。

月謝・会費等を徴収し、業としてプログラミング教育・ロボット教育を行なっている団体のことで法人格の有無は問いません。

ただし学校法人・NPO法人は除きます。

チーム名・所属名に教室名をつけたり、教室が運営するブログ・サイト・SNS等で営利・宣伝目的で言及したりする場合はEスポンサーになる必要があります。

c. 地区スポンサー

地区予選会を金銭的に支援するスポンサーです。WRO Japanが取次することもできます。Eスポンサーの一部の権利は各地区予選会でも適用されます。その他のスポンサーメリットは各地区により設定されます。

d. ツールスポンサー

詳細はお尋ねください。

e. グローバルスポンサー

詳細はお尋ねください。

スポンサークラス

スポンサーはその協賛金の金額によりランクが設定されます。
スポンサーシップの会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとなります。

a. ナショナルスポンサー／b. Eスポンサー

ランク	ナショナルスポンサー (税込)	Eスポンサー (税込)
プラチナ	300万円以上	300万円以上
ゴールド	120万円	120万円
シルバー	60万円	60万円
ブロンズ	30万円	30万円
パール	10万円	10万円
グリーン (注)	6万円	—

(注) 2023年度限り

※決勝大会開催地限定の
スポンサーについては
別途定める

スポンサー メリット

a. ナショナルスポンサー

メリット	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ	パール	グリーン
WROJ公式サイト ログ掲載 (リンク付き)	○	○	○	○	○	○
決勝大会公式ポスター ログ掲載	○	○	○	○	○	/
ロボットを活用したプログラミング教育シンポジウム 要旨集						
ログ掲載	○	○	○	○	○	/
広告掲載 (A4/カラー)	2 p	1 p	1/2p	1/4p	/	/
決勝大会公式パンフレット						
ログ掲載	○	○	○	○	○	/
広告掲載 (A4/カラー)	2 p	1 p	1/2p	1/4p	/	/
決勝大会当日						
ゼッケン・ログ掲載	○	○	○	/	/	/
車検台周囲等ログ掲載	○	○	○	/	/	/
会場内看板・ログ掲載	○	○	○	/	/	/
インタビューエリアバックボード・ログ掲載	○	○	○	/	/	/
冠付きの賞	○	○	/	/	/	/
国際大会						
国際大会参加チーム用ユニフォームにログ掲載	○	○	○	/	/	/

スポンサー メリット

a. ナショナルスポンサー（続き）

ランク メリット	プラ チナ	ゴー ルド	シル バー	プロ ンズ	パー ル	グリ ーン
その他						
WROロゴデータをご提供（HP、名刺等への掲載用）	○	○	○	○	○	○
ロボットを活用したプログラミング教育シンポジウムご招待枠	○	○	○	○	○	○
告知・広告資料の配布（競技会他）	○	○	○			

スポンサー メリット

b.Eスポンサー(ナショナルスポンサーとの差異のみ記載)

ランク メリット	プラ チナ	ゴー ルド	シル バー	プロ ンズ	パー ル
決勝大会当日					
ゼッケン・ロゴ掲載					
会場内看板・ロゴ掲載	○	○	○		
車検台周囲等ロゴ掲載	○	○	○		
インタビューエリアバックボード・ロゴ掲載	○	○	○		
冠付きの賞					
その他					
国際派遣チーム用ユニフォームにロゴ掲載					
直接営利団体の活動					
地区予選会・決勝大会の結果・様子等を広報に利用する(含むSNS)	○	○	○	○	○
決勝大会において所属を教室名等で登録する※1	○	○	○	○	
決勝大会においてチーム名に教室名等を含む※1	○	○	○	○	
決勝大会で教室名の入ったユニフォームを着用できる※1	○	○	○	○	
対応講座を開催することができる	○	○	○		
WROルールを利用した模擬大会を冠付きで開催できる	○	○			
自社スタッフを国際ジャッジに派遣登録できる(費用別)※2	○				

※1地区予選会においては各予選会の定めに従う

※2資格認定審査あり

詳細についてはNPO事務局にお問い合わせください。

スポンサー ロゴ・広告掲載 (1/3)



ロゴ掲載 〆切：6月末

1) WROJapan公式HPにロゴ&リンク(全スポンサー)



リンク付ロゴ掲載

2) WROJapan2023決勝大会公式ポスターロゴ掲載
(プラチナからパールまで)(カラー)

<配布予定先>
各地区予選会 (40地区)、連携イベント、教育機関等
計1,000部



ロゴ掲載箇所

3) WROJapan2023決勝大会パンフレットロゴ掲載
(プラチナからパールまで)(カラー)

<配布予定先>
各地区予選会 (40地区)、連携イベント、教育機関等
計1,500部



ロゴ掲載箇所(裏表紙)

4) WRO2023決勝大会当日会場内看板(プラチナ、ゴールド、シルバー)



スポンサー ロゴ・広告掲載 (2/3)



5) WRO2023決勝大会当日インタビューエリアバックボードロゴ掲載
(プラチナ、ゴールド、シルバー)



ロゴ掲載箇所

7) WRO2023決勝大会当日ゼッケンロゴ掲載
(ナショナルスポンサーのみ、プラチナ、ゴールド、シルバー)

約500枚



ロゴ掲載箇所(前後)

6) WRO2023決勝大会当日車検台周囲等ロゴ掲載
(プラチナ、ゴールド、シルバー)



8) WRO2023国際大会出場チームユニフォームロゴ掲載
(ナショナルスポンサーのみ、プラチナ、ゴールド、シルバー)



ロゴ掲載箇所

スポンサー ロゴ・広告掲載 (3/3)



広告掲載

〆切：7月末

9) ロボットを活用したプログラミング教育シンポジウム要旨集ロゴ掲載
(プラチナからパールまで)



ロゴ掲載箇所(裏表紙)

10) ロボットを活用したプログラミング教育シンポジウムちらしロゴ掲載
(プラチナからパールまで)



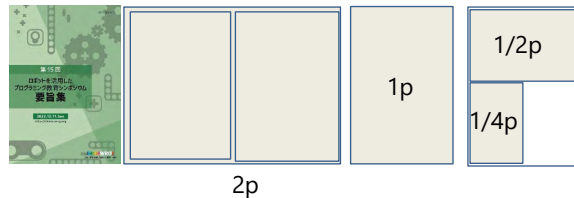
ロゴ掲載箇所(例)

11) WROJapan2023競技会パンフレット広告(カラー)
(プロチナからブロンズまで)



2p(プラチナ) 1p(ゴールド) 1/2p(シルバー) 1/4p(ブロンズ)

12) ロボットを活用した教育シンポジウム要旨集広告(カラー)
(プラチナからブロンズまで)



広告サイズ	
2p	
1p	180×268mm
1/2p	180×130mm
1/4p	90×130mm

お問合せ先

URL : <http://www.wroj.org>

NPO法人 WRO Japan事務局
〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル4F
E-mail : wro@wroj.org